

## 交流の森



開催日：令和5年12月9日（土）

2013年に活動を始めた交流の森での活動は30回を迎えました。

2014年頃から植えたイロハモミジが色鮮やかに紅葉し、12月とは思えない天気にも恵まれた中、一般、森の世話人、スタッフあわせた18名で活動を行いました。参加者全員が森づくり経験者の中での活動メニューは伐採と植樹でした。



30回目の活動



交流の森の紅葉



交流の森の今の様子を説明



少人数での伐採



伐採の下準備



伐採木が倒れる瞬間

伐採は2班に分かれて行き、伐採準備をしている間には下草刈りも行いました。ロープや牽引器具を使用する班の伐採では、倒れる方向や危険エリアを確認し、安全に十分に注意を払いながら作業に取り掛かりました。結果2本を倒し、時間をかけて丁寧に解体しました。

伐採作業は思った以上に体力を必要としましたが、残る体力を振り絞り？10本の植樹も行いました。

皆様、良い汗をかきました。お疲れ様でした！



みんなで伐採木を解体



植樹



お疲れ様でした！